名古屋徳洲会総合病院　広報誌

かすたねっと

2022年
10月

編集発行
（毎月１日発行）

名古屋徳洲会総合病院　住　所：愛知県春日井市高蔵寺町北2-52
電話番号：0568-51-8711（代）　FAX番号：0568-51-7115

目　次

診療科報告（整形外科）	２頁	TOPICS	６頁
看護部便り（６階西病棟）	３頁	医師紹介	７頁
コメディカル便り（臨床工学室）	４頁	外来予定表	８頁
事務部便り（メディカルクラーク）	５頁		

日本医療機能評価機構
認定第 JC1021 号

【第14回春日井心臓血管セミナー開催 250名が参加】

～ 僧帽弁閉鎖不全症についての最新の診断と治療 ～

▲上段左から　田中医師、藤田医師、山本医師、安藤医師
下段左から　林医師、大橋医師、森田医師、伊藤医師

▲講演の様子

2022年９月17日（土）当院の会場とオンラインのハイブリッドにて、第14回春日井心臓血管セミナーを開催しました。当日はYouTube配信、Zoom、会場合わせて250名以上の方に参加して頂きました。

セッション１では、松波総合病院の森田則彦先生が座長で、当院循環器内科部長の田中昭光先生より、『僧帽弁閉鎖不全症の基礎知識と当院の現状』と題し、2022年５月より当院でも治療可能となったMitra Clipを中心に心臓弁膜症の手術のお話をさせて頂きました。また、名古屋ハートセンター循環器内科部長の山本真功先生より、僧帽弁閉鎖不全症治療の最前線であるMitra Clip（カテーテル治療）についてお話して頂きました。

セッション２では、中津川市民病院の林和徳先生を座長に、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院の伊藤敏明先生より『３D胸腔鏡下心臓手術』と題し、低侵襲手術についてお話して頂きました。また、国立循環器病研究センター副院長兼心臓血管外科部門長の藤田知之先生より、ロボット手術についてお話して頂きました。

いずれの講演も有用性の高い内容で、今後もこのようなセミナーを継続開催し、地域医療に貢献していきたいと思います。

心臓血管外科　総長　大橋 壯樹

患者さんの権利

１．平等で最善の医療を受けることができます。
２．病気の治療計画の内容などの情報が得られます。
３．説明を受けたのち診療計画について自分で選ぶことができます。
４．プライバシーが守られます。
５．病気や療養方法及び保健、予防について健康教育を受けることができます。

理　念

『生命を安心して預けられる病院』
『健康と生活を守る病院』

整形外科

― 整形外科とは ―

整形外科
部長
松澤 良

はじめに

整形外科は四肢と脊椎を扱う分野です。すなわち手足と背骨を対象とした医療分野です。具体的には首が痛い、肩が痛い、腰が痛い、股関節が痛い、膝が痛い、など背骨、手足の痛みが主訴となることが多く、また長い距離が歩けない、手足がしびれる、うまく動かないなどの訴えをよく聞きます。言い換えれば日常生活を行う上での運動機能の障害を再獲得させることが整形外科治療の目的ともいえます。

当院整形外科は地域の方々の整形外科的ご要望に応えるべく慢性疾患から外傷までできるだけ幅広く対応しています。交通事故などの外傷、手の外傷、高齢者の骨折、変形性膝関節症、腰部脊柱管狭窄症などの慢性疾患、肩関節疾患などを扱う頻度が多くなっています。

2021年 整形外科手術件数

分類	件数
脊椎	66
上肢・手	86
下肢	77
外傷	723
スポーツ外傷	5
腫瘍	19
合計	976

手の外科とは？

主に肘から手指にかけての、怪我やしびれ、力の入れにくさ、腫瘍などに対して、専門的な診察・治療（手術も含む）を行っています。

人工関節とは？

人工股関節全置換術は、股関節の損傷している部分を人工股関節（インプラント）に置き換える手術です。手術は全身麻酔でおこない、翌日にはベッドから離床しリハビリテーションをすすめ、おおむね手術後２週間程度で退院となります。

▲人工関節（股関節）

さいごに

当科の治療方針は来院された患者さん一人一人の状況に合わせた最善の治療を行っています。保存療法がその方にとって最良と判断される場合は、保存的加療を行います。一方、手術的加療が必要あるいは最良と判断される場合は積極的に手術を行っています。その際、手術方法はできるだけ標準的な手術方法を正確に行うことを心がけています。

栄養サポートチームとは

看護部便り
6階西病棟
2022.10

6階西病棟
看護師長
野村　あゆみ

はじめに

院内には栄養サポートチームがあります。栄養サポートチームでは、多職種（医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士など）で栄養に関するサポートを行い、各疾患の治療がよりスムーズに行えるように活動しています。チームの中で看護師がどのような活動をしているかお話ししたいと思います。

入院時

入院された患者さんに対して、病棟の担当看護師がスクリーニングを実施します。

①入院時の身長及び体重の測定
　入院前の通常の体重確認

②食事の摂取量

③消化器症状の有無

④寝たきり度

⑤身体的代謝ストレスの有無
（発熱・頻脈・外傷・各種癌や呼吸器疾患、肝硬変）

⑥身体状態（体型・浮腫・褥瘡・腹水）

以上６項目を点数化し評価します。

★ 次に、A～Dのどこに
当てはまるかチェックします！

分類	チェック項目
A	栄養状態良好。栄養学的に問題ありません。
B	軽度の栄養不良。現時点では 栄養サポートを行う対象ではありません。 経過に応じて注意が必要。
C	中等度の栄養不良。 栄養サポート対象症例です。 Dに移行する危険性があり要注意。
D	高度の栄養不良。 栄養サポート対象症例です。 直ちに栄養サポートチームによるアセスメントが必要。

スクリーニングで上記表のC・Dに当たる患者さんについて、栄養サポートチームでカンファレンス（１回/週）を実施し、栄養サポートが必要かどうか確認します。

さいごに

入院中も継続してなかなか食事摂取量が安定しない、体重減少が著しい、低栄養でリハビリが進まない、経管栄養で下痢が続いている、褥瘡がある、術後の傷の治りが悪いなどの症状がないか確認していきます。上記の様な症状があれば，主治医へ相談し、栄養サポートチームの介入を行っていきます。

このように、看護師は治療が円滑に進められるように症状把握に努め、栄養サポートチームで患者さんの栄養についてアドバイスしています。

高気圧酸素治療について
～Hyperbaric Oxygen Therapy～

コメディカル便り
臨床工学室
2022.10

臨床工学室
技師長
五十島　徹也

はじめに

皆さん高気圧酸素治療をご存じでしょうか。一般的な病院にはなかなか無い治療装置です。

愛知県下では、10箇所の医療機関が実施している治療で、この治療を実際に行った事のある人は少ないと思います。今回はこの高気圧酸素治療についてお話したいと思います。

高気圧酸素治療の効果

高気圧酸素治療の主役は酸素と圧力です。酸素を普段我々が生活する１気圧の状態から２気圧～最大３気圧まで加圧する事で、様々な効果が得られると言われています。

１つ目は、通常、体で必要とされるほとんどの酸素を運搬しているのは、血液内にあるヘモグロビンという物質です。このヘモグロビンが届かないような場所でも、酸素を加圧する事で、体内にある水分の中に、通常よりも多くの酸素を溶け込ませる事が出来ます。それにより、酸素が不足している組織や細胞に対して酸素が届き易くなり、病変部の改善に寄与する事が期待されます。

２つ目は、高濃度の酸素には抗菌作用や、滅菌作用を増強する力もあります。これにより、炎症を起こしている部分の改善を早めたり、酸素の嫌いな細菌にも効くと言われています。この効果により骨髄炎やガス壊疽等の病態改善が期待されます。

３つ目は、加圧する事により、体内で悪さをする気体を圧縮する事が出来ます。それにより、イレウス（腸閉塞）の一部の病態では、お腹のガスがパンパンに張って腸管が動けなくなっている状態を改善することにより、外科的な手術を回避できる場合もあります。また、体に蓄積された一酸化炭素のような有毒ガスを早く洗い流す効果もあります。

現在分かっている以外にも、耳鳴り、難聴などへ様々な効果が期待されるのが高気圧酸素治療です。

▲高気圧酸素治療の様子

治療について

高気圧酸素治療室は病院２階フロアーにあります。通常は朝９時頃から治療を始めています。入院での対応だけでなく、場合により外来での治療も行っています。１回の治療時間は約90分程度となり、治療中はTVを視聴したり、有線放送の音楽を聴きながら時間を過ごしてもらいます。眠って頂いてもかまいません。注意点としては、治療装置に入るとすぐには出られないので、トイレを済ませてからお越し下さい。また、酸素を使用しますので、火気厳禁で、静電気の起こるようなものの持ち込みは出来ません。その他注意事項は治療前に説明させていただきます。耳抜きが出来ない場合は主治医と相談させていただく場合があります。不明な点は、主治医または治療に関わる臨床工学技士にお尋ねください。

臨床工学技士は、この高気圧酸素治療がスムーズかつ安全に治療出来るように、医師や看護師と連携をしてこの治療に関わっています。

医師事務作業補助者の紹介

事務部便り
総務課
2022.10

総務課　メディカルクラーク
主任
山室 美子

はじめに

病院には医師をはじめ、看護師、薬剤師など複数の医療専門職のスタッフが働いており、連携・協働する事で患者さんの治療やケアにあたり療養のサポートをしています。

そのスタッフの中に、医師の事務的サポートをする医師事務作業補助者という職種について紹介させていただきます。

医師事務作業補助者の導入と目的

勤務医は診療や手術以外にも多くの業務と責任を担っています。医師事務作業補助者は、2008年の診療報酬改定で医師の業務負担の軽減、診療に専念できる環境作りを目的に創設された「医師事務作業補助体制加算」により導入され誕生しました。

当院では2010年に導入され医師事務作業補助者は通称メディカルクラーク（ＭＣ）と呼ばれ、現在21名が配置されています。

▲医師の事務作業を補助

業務内容

皆さんは、病気やけがなどで医師の診断書等を依頼された事はありませんか？

例えば、入院や通院治療時の生命保険請求、休業補償手当金請求の診断書、介護保険認定を受けるための主治医意見書等、医師が作成する書類は種類や量も多くあり、医師の相当な過重労働になっています。そこで医師に代わり、これらの書類を代行作成して、医師の承認後、患者さんや提出先にスムーズに届くように努めています。また、外来診療や病棟回診、カンファレンスに参加しカルテの代行入力、検査・処方オーダー等、医師の事務的サポート業務は多岐にわたり拡大しています。また、他部署との連携が非常に大切で、医師が診察業務を円滑に行えるようにサポートしています。

※原則、医師事務作業補助者の業務は、医師（歯科医師を含む）の指示指導の下に行われます

▲カンファレンスに参加しカルテ入力

さいごに

現在は多くの診療科の外来診察に同席しています。医師の近くでカルテ入力をしている事務員がいれば、それは私たち医師事務作業補助者です。私たちが直接患者さんと接する事は殆どありませんが、医師がより患者さんに寄り添った診療が行えるよう事務的サポートを行い、チーム医療のお役に立てればと考えています。見かけた時は、気軽にお声かけ下さい。

TOPICS 1

東上 震一 理事長来院

今年の６月に新たに徳洲会グループの理事長に就任した東上 震一（ひがしうえ しんいち）新理事長が９月12日に来院しました。

理事長就任後、コロナウイルス感染症の状況を見ながら全国の徳洲会グループ施設を訪問しており、当日は朝８時より各部門の責任者会議、職員朝礼、医局朝礼に参加されました。

特に職員朝礼ではできるだけ多くの職員が参加できるように会場の講義室から図書室と職員食堂を中継で結ぶことで多くの職員が参加し「徳洲会の原点を見つめなおし“生命（いのち）だけは平等だ”の理念のもと“いつでもどこでもだれでもが最善の医療を受けられる社会を目指して”皆で頑張っていきましょう」とお言葉を頂きました。

事務長　村松 世規

▲東上 震一 理事長による朝礼でのご挨拶

▲東上 震一 理事長のご挨拶

TOPICS 2

防災ヘリ訓練

2022年８月18日（月）に防災ヘリ訓練を実施しました。今回は市内で発生した山岳救助事案において、春日井市消防本部、名古屋市消防航空隊との、連携強化及び迅速な災害対応を図ることを目的とし、訓練を行いました。

登山者が、弥勒山にて10メートル滑落して心肺停止に陥ったと想定し、傷病者を安全かつ迅速に当院のヘリポートまで搬送する訓練を実施しました。

今後、あらゆる災害が発生した際には、当院のヘリポートを有効に活用し１人でも多くの患者さんを救命できるように行動します。

救急救命室　古山 歩夢

▲ヘリコプターでの訓練

医師紹介

内科

爾見雅人 部長
日本内科学会認定医
日本血液学会専門医・指導医

松浦恵 医長
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医・指導医

冨田良照
日本医師会認定産業医

秋丸薫
日本内科学会総合内科専門医
日本内科学会認定医
日本循環器学会専門医

松浦優
日本内科学会認定医

宋潤錫
日本内科学会認定医

村尾佳希
日本内科学会認定医

吉田香果
非常勤医師
日本内科学会認定医
日本消化器病学会専門医
日本医師会認定産業医

内科

伊藤竜男
非常勤医師
日本内科学会総合内科専門医
日本糖尿病学会専門医
日本内分泌学会専門医

稲垣智里
非常勤医師
日本内科学会認定医
日本糖尿病学会専門医
日本内分泌学会専門医

糖尿病内科

木村紀翔
非常勤医師

総合内科

金城真喜人

藪田泰輝

呼吸器内科

宇賀神基 部長
日本内科学会総合内科専門医
日本呼吸器学会専門医・指導医
日本感染症学会専門医・指導医
肺がんCT検診認定医

久保昭仁
非常勤医師
日本内科学会総合内科専門医
日本臨床薬理学会専門医・指導医
日本呼吸器学会専門医

脳神経内科

小林智則 部長
博士（医学）
日本内科学会総合内科専門医
日本神経学会神経内科専門医・指導医
日本頭痛学会認定頭痛専門医

消化器内科

前田洋平
内科専門医

小児循環器内科

後藤浩子（兼務）

循環器内科

亀谷良介 院長
博士（医学）
日本内科学会認定医・指導医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション学会修練医

加藤千雄 部長
博士（医学）
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本不整脈学会不整脈専門医

青山英和 部長
博士（医学）
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本心血管治療インターベンション学会専門医

安藤みゆき 部長
博士（医学）
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器学会専門医
日本心血管治療インターベンション学会認定医

田中昭光 部長
日本心血管治療インターベンション学会専門医
日本循環器学会専門医
胸部・腹部ステントグラフト指導医
TAVR実施医・指導医

石黒宣夫 医長
日本内科学会認定医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション学会認定医

長谷川新
日本内科学会認定医
胸部・腹部ステントグラフト実施医
TAVR実施医
日本心血管インターベンション学会認定医

上原千弘

菊池駿

富永新平
非常勤医師
（大垣徳洲会病院医長）
日本内科学会認定医
日本心血管インターベンション学会認定医

外科・消化器外科

高山悟 副院長
博士（医学）
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本外科学会認定医・専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・評議員

坂本雅樹 緩和ケア外科部長
博士（医学）
日本緩和医療学会専門医
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医

友田佳介 消化管部長
博士（医学）
日本外科学会専門医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

石川健 肝胆・膵部長
博士（医学）
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医

川手章史

高山昇龍

山本真也

横山希生人

鈴木大翔

乳腺外科

吉本信保 部長
博士（医学）
日本外科学会専門医
日本乳癌学会専門医・指導医
精中委マンモグラフィ読影医師

呼吸器外科

可児久典 副院長
博士（医学）
日本外科学会認定医・専門医・指導医
呼吸器外科専門医
日本呼吸器内視鏡学会専門医・指導医

山下正勝

整形外科

松澤良 部長
日本整形外科学会専門医
義肢装具適合判定医

水島秀幸 部長
（手の外科、マイクロサージャリーセンター長）
日本整形外科学会専門医
日本手外科学会手外科専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医

大場満成 部長
日本整形外科学会専門医
日本リウマチ学会専門医

前田徹
非常勤医師
日本整形外科学会専門医
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医
日本整形外科学会スポーツ医

服部敏
非常勤医師
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科指導医

仁丹克則
非常勤医師
日本整形外科学会専門医
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医

横江清司（非常勤）

皮膚科

三尾清春 部長

心臓血管外科

大橋壯樹 総長
大阪大学医学部臨床教授
日本外科学会指導医
日本胸部外科学会指導医
心臓血管外科指導医

景山聡一郎 医長
日本外科学会専門医
心臓血管外科指導医

児島昭徳 部長
日本外科学会専門医
日本心臓血管外科学会専門医
腹部ステントグラフト実施医

山内博貴
下肢静脈瘤血管内治療実施医
胸部・腹部ステントグラフト実施医

森田英男

菱川敬規

曽我部博文

飯田浩司
非常勤医師
（湘南鎌倉総合病院胸壁外科部長）
日本外科学会専門医・指導医
日本胸部外科学会指導医

日置薫
非常勤医師
（大垣徳洲会病院）

形成外科

藤井勝善
非常勤医師
日本形成外科学会専門医
日本熱傷学会専門医

脳神経外科

天野貴之 部長
日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医

雪上直人 医長
日本脳神経外科学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医

伊佐治泰己
博士（医学）
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会認定脳卒中専門医

井面利昂
非常勤医師

間瀬光人
非常勤医師
日本脳神経外科学会専門医・評議員
日本脳卒中学会専門医・評議員
日本神経内視鏡技術認定医

相原徳孝
非常勤医師
日本脳神経外科学会専門医・評議員
日本神経内視鏡技術認定医
日本脳神経血管内治療専門医

青山正寛（非常勤）
松尾直樹（非常勤）

泌尿器科

秋田英俊 部長
博士（医学）
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
泌尿器科腹腔鏡手術認定医

森久 医長
博士（医学）
日本医師会認定産業医

武田知樹 医長
日本泌尿器科学会専門医

麻酔科

赤堀貴彦 部長
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会指導医
日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定医
心臓血管麻酔専門医

河合未来 部長
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医
日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定医
心臓血管麻酔専門医

山田佳奈 医長
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会指導医

畑平安香
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

髙柳博子
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

田中久美子
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

加藤ゆか里
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

兒玉絵里
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

田中美緒
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医
日本周術期経食道心エコー（JB-POT）認定医
日本区域麻酔検定試験（J-RACE）合格

小林加奈
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医

麻酔科

樋上拓哉
麻酔科標榜医
日本麻酔科学会専門医
日本集中治療医学会集中治療専門医

恒川亜里紗
麻酔科標榜医

鳥居麻以
麻酔科標榜医

歯科口腔外科

伊藤正樹 主任部長
医学博士
日本口腔外科学会専門医・指導医
日本障害者歯科学会指導医
外国医師臨床修練指導歯科医

足立誠 部長
博士（歯学）
日本口腔外科学会専門医・指導医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
インフェクションコントロールドクター（ICD）

森下雄斗
日本口腔外科学会認定医

髙柳龍太郎

内田晃平（非常勤）

救急集中治療部

青山英和（兼務）

立野里織
日本麻酔学会専門医
日本救急医学会救急科専門医

婦人科

川出芳彦
非常勤医師
日本産婦人学会専門医
母体保護法指定医

眼科

石田琴弓
日本眼科学会専門医

森田裕（非常勤）
小南あおい（非常勤）

放射線科

柳明美 医長
日本医学放射線学会放射線科専門医・指導医
日本医学放射線学会放射線治療専門医
肺がんCT検診認定医

健診センター

後藤浩子 医長
人間ドック情報管理指導士
日本小児科学会小児科専門医・指導医
日本小児循環器学会小児循環器専門医

深田裕美子
非常勤医師
日本内科学会認定医
日本人間ドック学会認定医
日本医師会認定産業医

病理診断科

西川秋佳 部長
博士（医学）
日本病理学会認定病理専門医
日本臨床細胞学会認定細胞診指導医
日本毒性病理学会認定毒性病理学専門家

服部日出雄 医長
日本病理学会専門医
細胞診専門医

耳鼻咽喉科

竹本直樹（非常勤）
村嶋明大（非常勤）
讃岐徹治（非常勤）

総合診療部

坂本暉

杉本祥平

総合診療部

細木良祐

三木紹君

毛利公亮

森武士

梅村優宇

菅健太

鈴木研一朗

髙橋優斗

仲野将隆

中村太亮

2022年10月 外来診療体制

【午前診】 診療時間　9:00～12:00(受付時間　8:00～11:30)
【夕　診】 診療時間　17:00～19:00(受付時間 16:30～19:00)

他院からの紹介患者さん、緊急患者さんはいつでも対応しております。
＊この診療体制は、業務上の都合で急に変更になる場合がありますのでご了承ください。
＊急患の方は、下記診療時間の限りではありません。ご質問等、お気軽にお電話ください。

＜患者様予約変更直通電話＞
0568-58-8482
月～土　13:00～17:00
（日・祝日は除く）
＜病院代表電話＞0568-51-8711

内科

	午前診	夕診
月	爾見　松浦(惠)　秋丸 宋　〇吉田　◇木村	
火	冨田　秋丸　松浦(優) 藪田　☆稲垣	
水	爾見　秋丸　村尾	
木	松浦(惠)　冨田　秋丸　宋	
金	冨田　秋丸　松浦(優)　村尾	
土	前田　担当医 ★伊藤(竜)(第1・3)	

(月～金)診療時間9:30～
〇診療時間9:00～
◇糖尿病外来(診療時間9:00～)
☆予約制(診療時間9:00～)
★予約制【内分泌外来】診療時間9:00～

循環器内科・小児循環器内科

予予約新患　当当日新患

	午前診(新患)	午前診(再診)	午後診	夕診
月	予〇田中 当菊池	加藤	☆後藤	
火	予亀谷 当青山(英)	藪田	★上原 ★菊池	
水	予安藤 当石黒	青山(英)	★長谷川	
木	予加藤 当上原		★石黒 ＊後藤	
金	予長谷川 当藪田	田中	★安藤	
土	担当医 ペースメーカー外来(第2・3・4)			

(金)診療時間10:00～
〇診療時間9:30～
☆予約制【小児循環器内科】13:00～15:30
★予約制(13:00～15:30)
＊予約制【小児循環器内科特殊検査のみ】13:00～14:00

外科・消化器外科・呼吸器外科

	午前診	午後診	夕診
月	可児〔呼吸器外科〕　〇前田 山下　☆吉本		
火	〇友田　〇髙山(昇) ☆吉本		
水	★坂本 石川(第1・3)　横山		
木	＊高山(悟)　友田 鈴木		
金	可児〔呼吸器外科〕　山本	⁂横山	
土	交替制		

〇診療時間9:30～
☆予約制【乳腺外科】診療時間9:30～
★予約制【緩和ケア外来】診療時間9:30～
＊予約制【肝臓外来】
⁂予約制(診療時間13:00～15:00)

脳神経外科

	午前診	午後診	夕診
月	天野　◇伊佐治	〇天野	
火	◇井面		
水	☆天野(第2・4)◇雪上		
木	天野(第2・4) 伊佐治(第1・3)◇雪上		●担当医
金	松尾		
土	交替制		

◇脳神経外科・背椎背髄外科外来
〇診療時間14:00～17:00〔受付時間13:00～15:00〕
☆予約制【脳動脈瘤外来】
●診療時間17:00～19:00〔受付時間16:30～18:30〕

心臓血管外科

	午前診	夕診
月	森田(英)　山内	
火	景山　担当医	
水	大橋　菱川	
木	担当医	
金	児島　山内	
土	担当医	

診療時間9:30～

整形外科

	午前診	午後診	夕診
月	◇水島　大場		☆水島
火	大場　横江　担当医	★横江	
水	松澤　◇水島　担当医		
木	大場　横江	★横江	
金	松澤　◇水島　仁丹	＊仁丹	
土			

受付時間8:00～10:30まで
◇手の外科外来
☆予約制【手の外科外来】診療時間17:00～18:30
★予約制(診療時間13:00～15:00)
＊予約制(診療時間13:00～16:00)

歯科口腔外科

	午前診	夕診
月	☆交替制	☆足立
火	足立　伊藤(正)　森下	
水	足立　伊藤(正)　森下	☆森下
木	☆交替制	
金	足立　伊藤(正)　森下	
土	☆交替制	

☆予約制

呼吸器内科

	午前診	夕診
月		
火	宇賀神	
水	久保	
木	宇賀神	
金	伊藤(亮)	
土		

(火・木)診療時間9:30～

泌尿器科

	午前診	夕診
月	秋田	
火	森	
水	武田	
木	秋田	
金	森	
土		

皮膚科

	午前診	夕診
月	三尾	
火	三尾	三尾
水	三尾	
木	三尾	三尾
金	三尾	
土	三尾	

脳神経内科

	午前診	午後診	夕診
月	小林		小林
火	小林		小林
水	小林	〇小林	
木	小林		小林
金			
土			

〇診療時間13:30～16:30〔受付時間13:00～16:00〕

婦人科

	午前診	夕診
月		
火	川出	
水	川出	
木		
金		
土		

形成外科

	午前診	午後診	夕診
月			
火			
水		〇藤井	
木			
金			
土			

〇診療時間12:30～14:00〔受付時間12:00～〕

眼科

	午前診	夕診
月	石田　森田(裕)	
火	石田	
水	石田	
木	石田	
金	小南	
土		

耳鼻咽喉科

	午前診	夕診
月		
火	村嶋	
水		
木		
金		
土	交替制	

＜特殊外来＞

胸壁外科外来【飯田】 24日〈月〉(14:00～17:00)《予約制》	背椎背髄外科外来 【伊佐治、井面、雪上】月～木(9:00～12:00) 【青山(正)】金(9:00～13:00)	緩和ケア外来【坂本】(紹介患者さんのみ) 水(9:30～12:00)《予約制》
進行癌外来【高山(悟)】 水(15:00～17:00)《予約制》	小児循環器内科【後藤】(紹介患者さんのみ) 月(13:00～15:30)《予約制》 木(特殊検査のみ)(13:00～14:00)《予約制》	脳波外来【小林】脳波検査 月～木(14:00)《予約制》
リウマチ・膠原病外来【猪飼】 火(18:00～19:30)《予約制》		